

新庁舎開庁まであと**57**日

町田市役所は2012年7月17日(火)から森野二丁目2番22号に移転します。
☎新庁舎建設課 ☎724・4480 FAX724・3072

第1687号

発行・町田市 編集・政策経営部広報課
〒194-8520 東京都町田市中町1-20-23
市役所の代表電話042・722・3111
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp/>



携帯電話用QRコード

今号の紙面から

2面

屋内LED照明実証実験を行っています

南町田自主防災組織が東京防災隣組第一回認定団体になりました

5面

国際版画美術館でウェディングをしませんか

基本目標と重点的に取り組む施策

健康づくりの推進

- たばこ対策の推進
- がん予防の取り組み
- 乳幼児期から生涯にわたる食育の推進
- ひきこもり対策
- 自殺防止の推進
- 健康づくり推進員活動の活性化

市民が安心して医療サービスを利用できる体制の強化

- 良質で安全、安心な医療の確保に関する取り組み

健康危機に強い生活安全のまちの構築

- 動物との共生の推進(災害時の取り組み等)
- 健康危機管理体制の整備

市では、保健医療を取り巻く環境の変化に的確に対応し、「健康」の視点に立った総合的かつ一体的なまちづくりを行うために、第4次町田市保健医療計画「まちだ健康づくり推進プラン」を策定しました。この計画は幅広い関係機関や市民の皆さんが主体的に取り組む施策が盛り込まれており、「みんなで作る健康のまち」を基本理念に、3つの基本目標と重点的に取り組む施策(上記

望ましい環境像と基本目標・達成目標

望ましい環境像 「水とみどり」とにぎわいの調和した環境都市 まちだ

計画の対象とする範囲

基本目標・2021年度までの達成目標の一部(★印)

地球環境

地域で取り組む地球温暖化の防止
★市民一人あたりの二酸化炭素排出量を2010年度から10%削減

自然環境・歴史的文化的環境

自然環境と歴史的文化的環境の保全
★市内での水辺とのふれあいについて満足している市民の割合を2011年度の39.8%から49.8%へ増

都市環境

持続可能な循環型社会の構築
★ごみとして処理する量を2009年度の40%削減(2020年度に6万トンへ)

良好な生活環境の創造

★大気に関するすべての項目(二酸化硫黄、二酸化窒素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント)で環境基準を達成

環境学習と協働

環境に配慮した生活スタイルの定着

★環境に配慮した行動を行っている市民の割合を2011年度の40.7%から50.7%へ増

第二次町田市環境マスタープランを策定しました

☎環境政策課 ☎797・9611 FAX797・5374

2002年の町田市環境マスタープラン策定後10年が経過した今、市民の皆さんの環境に対する意識の高まりに加え、地球温暖化対策の推進に関する法律の改正や生物多様性基本法の制定など、社会情勢が大きく変化しています。そこで、市の環境施策の基本となる「望ましい環境像」を掲げ、これを実現するための基本目標・達成目標、各種施策を「第二次町田市環境マ

「水とみどり」とにぎわいの調和した環境都市「まちだ」を目指して

スタープラン」(概要は左上図参照)としてまとめました。また、この計画を具体的に実現するための5か年計画である「アクションプラン」第二次町田市環境マスタープラン推進計画を同時に策定しました。これには、行政が行う主な取り組みと、市民・事業者の方にそれぞれの立場で取り組んでいただきたいことを示しており、特に力を入れて取り組む28事業を「重点事業」と位置づけています。 ※計画・アクションプランは町田市ホームページでご覧いただけます。また、冊子は、市政情報やまびこ(市役所中町分庁舎1階)で6月下旬から各500円で販売します。

第4次町田市保健医療計画「まちだ健康づくり推進プラン」を策定しました

☎健康総務課 ☎724・2916 FAX724・3071



2011年6月15日撮影

花便り 町田えびね苑のアジサイ

☎公園緑地課 ☎793・7612 FAX793・7617

さまざまな色の17種類、約5000株のアジサイが植栽されています。入園は無料です。
※エビネの植栽地には入れません。
○開園期間 6月8日(金)~17日(日)
○開園時間 午前9時30分~午後4時(入園は3時30分まで)
○交通 小田急線町田駅北口POPビル先21番乗り場から本町田經由野津田

車庫行き、または、鶴川駅行きバスで「薬師池」下車、徒歩10分。町田バスセンター1番乗り場から藤の台団地行きバスで「藤の台団地」下車、徒歩5分。
※車での来園は、薬師池公園の駐車場を利用して下さい(徒歩約10分)。
※風雨などで危険と判断した時は一時閉園します。

市議会のうごき

6月定例会を開催します

本会議・委員会を下表のとおり開催します。開会時間は午前10時(5月29日は午後1時)です。 ☎議会事務局 ☎724・2550 FAX724・1196

議会を傍聴しましょう

本会議・常任委員会日程(予定)

月	日	期	内容
5	29	火	本会議(提案理由説明)
	1	金	
	4	月	本会議(一般質問)
	5	火	
	6	水	
6	7	木	本会議(質疑)
	8	金	文教社会常任委員会・建設常任委員会
	11	月	総務常任委員会・健康福祉常任委員会
	12	火	常任委員会予備日
	19	火	本会議(表決)

※議会議中継はインターネットでもご覧いただけます。 ※会議の日程・時間等は変更になることがあります。

参照)を設定しています。 計画の期間は2012年度から2016年度の5年間で

所中町分庁舎1階、各市立図書館で閲覧できるほか、市政情報やまびこ(1700円)で販売しています。また、町田市ホームページでダウンロードもできます。



わたしに、みんなに、心地よい「まちだ」へ

Vol.2 「どんなごみを減らせるかな？」

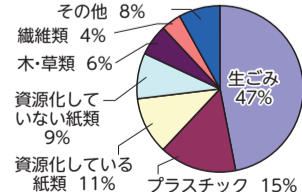
毎日の生活の中で自分の出すごみの量を気にしていますか? “どんなごみをどれだけ出しているかなんて気にしていない” という方が多いのではないのでしょうか。

2010年度に町田市が処理をしたごみの量は約12万トンです。これは、雄のアジアゾウ3万頭分の重さです。

ごみの中でもっとも多いのは「燃やせるごみ」で、重量で全体の4分の3を占めます。そのうち、47%は「生ごみ」で、次いで15%が「プラスチック」です。プラスチックは軽いた

め体積が大きくともかさばります。ごみの減量を進めていくためには、この「生ごみ」と「プラスチック」をどのように資源化していくのが大きなカギになります。

「重さ」で見た燃やせるごみの構成(2010年度調査)



「生ごみ」は水分を含んでいて重く、「プラスチック」は体積が大きいのが特徴です。

2020年(8年後)のまちだの姿

- ごみの処理量を40%削減(2009年度比)
- 温室効果ガスの削減
- 生ごみを100%資源化
- プラスチックごみを減量・資源化

☎循環型施設整備課 ☎797・9615 FAX797・5374